



モトローラ S10-HD

クイックスタートガイド



# はじめに

モトローラ S9-HD を進化させたブルートゥース ワイヤレスステレオヘッドセット モトローラ S10-HD は、さらに一歩進んだ音楽再生環境を提供します。

本製品の使用方法を短時間でご理解いただけますよう、主な機能をこのガイドにまとめました。

よく読んでお使いください。

また詳しい情報については、以下のwebサイトをご覧ください。

<http://www.motorola.com/Consumers/JP-JA/Home>

## 付属品

本装置をお買い上げいただいたときの構成品は、以下のとおりです。

お買い上げ時に、すべて揃っているかご確認ください。

- クイックスタートガイド
- 保証書および安全上のご注意
- マイクロUSB型ACチャージャー（充電器）
- イヤークッション

**注意：**本製品をご使用になる前に、小冊子「保証書および安全上のご注意」をお読みになり、その指示をお守りください。

# ご使用になる前に

ヘッドセットの各機能に慣れ親しんでいただく前に、各部の名称を紹介します。

0 電源ボタン・インジケータライト  
(背面下)

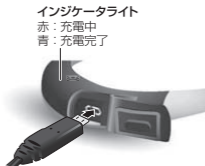


# 充電する

付属の充電器を使用し、ヘッドセットのバッテリーを2時間以上充電してください。

**注意：**充電中はヘッドセットをご使用になれません。

- 1** ゴム製カバー（→）を持ち上げて取り外し、図のように充電器をヘッドセットの充電ポートに接続します。

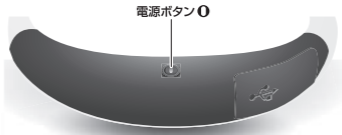


- 2** 充電器を取り外し、ゴム製カバーを閉じます。

**注意：**バッテリーは、ヘッドセットを使用する限り繰り返し使用できます。本体からバッテリーを取り外さないでください（リサイクル業者を除く）。外したり交換したりすると、製品を損傷します。

# 電源をONまたはOFFにする

ヘッドセットの電源をONにするには、インジケータライトが青色で3回点滅するまで**○**ボタンを3～5秒間押し続けます。



ヘッドセットの電源をOFFにするには、インジケータライトが青色で3回点滅するまで**○**ボタンを3～5秒間押し続けます。

# ワイヤレスで接続する

**Bluetoothワイヤレス通信で、音楽を聴いたりハンズフリーで通話したりするには、ヘッドセットとBluetooth対応の電話機や音楽再生機をペアリングします。「ペアリング」とは、2つのBluetooth対応機器をワイヤレスで接続することです。**

- 1** これまでにペアリングしたお手持ちのヘッドセットと、Bluetooth機器の電源をすべてOFFにします。
- 2** Bluetooth対応の電話機／音楽再生機のBluetooth通信をONにします。
- 3** ヘッドセットの電源をONにします。(電源ONのしかたは、P.4「電源をON/OFFする」を参照)  
ヘッドセットがBluetooth機器検索モードになり、インジケータライトが青色で点灯します。
- 4** 電話機または音楽再生機のBluetooth検索モードをONにします。  
電話機または音楽再生機がヘッドセットを検出します。

# ワイヤレスで接続する

- ⑤ 電話機または音楽再生機側の検索結果から「**Motorola S10-HD**」を選択します。

**注意：**パスキーの入力を要求された場合は、「**0000**」と入力します。

ヘッドセットが電話機や音楽再生機とペアリングされると、インジケータライトが青色と赤色で交互にすばやく点滅します。



# ワイヤレスで接続する

## 接続を確認する

- ① ヘッドセットの電源をONにします。
- ② 電話機の音楽を再生します。  
正常に接続されていると、音楽がヘッドセットより聞こえます。
- ③ 電話機より電話番号を入れて、電話機の通話ボタンを押します。  
正常に接続されていると、発信音がヘッドセットより聞こえます。

### 注意：

- ヘッドセットとBluetooth機器が正常にペアリングされたら、以降はこの手順を繰り返す必要はありません。ただし、ご使用になるたびにヘッドセットの電源がONになっていること、および音楽再生機／電話機のBluetooth機能がONになっていることを確認してください。

# ワイヤレスで接続する

- 音楽再生機によっては、S10-HDとの再接続時に音楽が自動的に再生されます。
- ペアリングの詳細については、音楽再生機の取扱説明書を参照してください。
- 音楽を再生するには、A2DPプロファイルに対応する音楽再生機またはアダプタが必要です。

# 音楽を再生する

リモコン機能付き（AVRCP対応）のBluetoothース音楽再生機から音楽をワイヤレスで再生する場合は、ヘッドセットの再生ボタンを使用します。

<b>音楽再生</b>	▶   ボタンを押す
<b>一時停止／再開</b>	▶   ボタンを押す
<b>次の曲にスキップ</b>	▶▶ ボタンを押す
<b>曲を早送り</b>	▶▶ ボタンを長押しする
<b>曲を戻す</b>	◀◀ ボタンを長押しする
<b>前の曲に戻す</b>	◀◀ ボタンを押す
<b>再生を停止</b>	▶   ボタンを長押しする

音楽再生機がリモコン機能に対応していない場合は、再生機側で曲を操作しながら、S10-HDを通常のヘッドセットとしてご使用いただけます。

# 音楽を再生する

**注意：**音楽再生中に通話を行うと、音楽再生は一時停止または、消音状態になります。通話が終了すると自動的に再生が再開されます。

## 音量を調整する

音量を上げるには、**+** ボタンを押し、音量を下げるには**-** ボタンを押します（ボタンを押すたびに、短い信号音が聞こえます）。

音量が最大または最小になると、ヘッドセットから長め信号音が聞こえます。

### 注意：

- 再生機側で音量を調整しても、ヘッドセットの音量が変わらない場合があります。
- 音量を大きくしておくとし、突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。また、耳を刺激するような大音量で聞き続けると、聴力に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。

# ハンズフリー通話

ヘッドセットを操作して電話をかけたり受けたりするには、電話機とのあいだにHFP（ハンズフリープロファイル）でのBluetooth接続を確立する必要があります。詳細については、P.5「ワイヤレスで接続する」を参照してください。

ハンズフリー通話時は、以下のボタンを使用します。また、インジケータライトで状態を確認できます。

機 能	操 作
着信応答	↙ ボタンを押します。
着信拒否	信号音が聞こえるまで <b>+</b> または、 <b>-</b> ボタンを長押しします。
前回の番号を リダイヤル	呼出音が聞こえるまで ↙ ボタンを長押しします。
消音と消音解除	信号音が聞こえるまで ▶   ボタンを長押しします。
通話終了	↙ ボタンを押します。
通話音の調整	<b>+</b> 、 <b>-</b> ボタンを押したり、離したりして最適な音量を選択します。

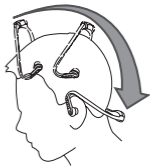
# ハンズフリー通話

## 注意：

- ヘッドセットは、ハンズフリープロファイルとヘッドセットプロファイルの両方に対応しています。通話機能の使用方法は、ご使用の電話機がどちらのプロファイルに対応しているかによって異なります。詳しくは、電話機に添付されている説明書を参照してください。
- 電話機または、ネットワークサービスによっては出来ない機能もあります。

# ヘッドセットを装着する

ヘッドセットを装着するには、図のように両手を使ってヘッドセットをゆっくりと頭の後ろへ回します。イヤークッションを耳に掛け、すき間ができないよう耳の穴にスピーカーを挿入します。



スピーカーが耳にフィットすると、図のようにヘッドセットの後部が首周りに浮いた状態になります。

S10-HDヘッドセットには複数のイヤークッションが付属します。**イヤークッションを交換するには、ゴム製のクッションをスピーカーからゆっくり引き抜きます。**新しいクッションを装着するには、スピーカーの周囲にクッションの底面をはめ込みます。このときクッションの切り込みをスピーカーの背面にあるくぼみに合わせてください。

# ヘッドセットの状態を確認する

## インジケータライト

インジケータライトで、現在のヘッドセットの操作状態や、Bluetooth™に対応した電話機／音楽再生機とのワイヤレス接続状況を確認できます。

インジケータライト	ヘッドセットの状態
青色で3回点滅	電源ON/OFF
青色で点灯	ペアリングモード
青色と赤色で交互に速く点滅	ペアリング成功
青色ですばやく点滅	電話を発信中／着信中
青色で非常にゆっくりパルス点滅*	通話中
赤色でゆっくりパルス点滅*	こちらからの通話音を消音中
青色でゆっくり点滅	待機中（機器に接続済み、通話／音楽再生は行われていない）



# ヘッドセットの状態を確認する

インジケータライト	ヘッドセットの状態
赤色でゆっくり点滅	接続待機中（機器に接続されていない）
赤色で点灯	電話機に接続中
紫色ですばやく点滅	音楽再生／一時停止
赤色ですばやく点滅	音楽再生中止
紫色でゆっくりパルス点滅※	音楽を再生中
非常にすばやく赤色で点滅（連続短音が聞こえる）	バッテリーの残量が少ない（充電が必要）

※長めの点灯と長めの消灯を交互にくり返す点滅動作です。

**注意：**通話開始後20分経過後、または20分間操作しないとインジケータライトは省電のため消灯しますが、ヘッドセットの電源はONのままです。●ボタンを押したとき、またはヘッドセットが動作状態になるとインジケータライトはONになります。

# ヒント

## 2つの機器との接続

ヘッドセットを電話機と音楽再生機器の両方に同時に接続するには、以下の操作を実行します。



- ① 電話機とペアリングし、接続します (P.5を参照)。
- ② ヘッドセットと電話機の両方をOFFにします。
- ③ ヘッドセットの電源を再びONにします。  
Bluetooth機器検索モードに入り、ヘッドセットのインジケータライトが青色で点灯します。
- ④ 音楽再生機の電源をONにします。このとき、音楽再生機のBluetooth機能がONになっている必要があります。  
音楽再生機によってヘッドセットが検出されます。
- ⑤ P.6の手順5を参照し、ヘッドセットと音楽再生機を接続します。
- ⑥ ヘッドセットの電源をOFFにします。

# ヒント

- 7 電話機の電源を再びONにします。また、電話機と音楽再生機の両方でBluetooth機能がONになっていることを確認します。
- 8 ヘッドセットの電源を再びONにします。以上でヘッドセットが両方の機器に接続されます。

# ヒント

## 再接続

- 電話機とのハンズフリー接続を再び確立するには、 ボタンを押します。
- 音楽ストリーミング接続を再び確立するには、 ボタンを押します。

## 初期状態に戻すには

**0** ボタンと **+** ボタンを、インジケータライトが青色で点灯するまで押し続けます。

**注意：**初期状態に戻す操作を行うと、ヘッドセットの全てのペアリング情報が消去されます。

# ヒント

## 屋外での使用

S10-HDヘッドセットは、屋内／屋外を問わずご使用いただけます。他のワイヤレス装置と同様にヘッドセットから送られるブルートゥース信号は、ブルートゥース対応機器のアンテナによって正確に受信される必要があります。ブルートゥース信号は壁などの物体に反射しないため、屋外や開けた場所ではアンテナの受信状況が特に重要となります。屋外でヘッドセットを使用する際には、常に最適なパフォーマンスが得られるよう以下の注意事項をお守りください。

- ブルートゥース信号がさえぎられないよう、再生機をS10-HD内蔵アンテナのすぐそばに置きます（アンテナはヘッドアームの底面に内蔵されています）。
- 音楽再生機を前ポケットに収納したり、アンテナ部を手のひらで覆ったりしないでください。内蔵アンテナで受信する信号の精度が低下します。

# ヒント

- 電波を安定して受信できない場合は、再生機をさらにS10-HDに近づけるか、再生機の向きを変えてください。

人体またはその他の遮蔽物によってブルートゥース信号がさえぎられると、音が途切れたり歪んだりします。上記をお守りいただくことにより、それらの問題を解消できます。

## 問題が起きた時

### ヘッドセットがペアリングモードにならない

以前ヘッドセットとペアリングした全ての機器の電源がOFFになっていることを確認ください。ヘッドセットのインジケータライトが青色で点灯していない場合は、他のブルートゥース対応機器とヘッドセットの電源OFFにします。10秒後にヘッドセットの **○** ボタンをインジケータライトが青色で点灯するまで押し続けます。

# ヒント

## ペアリング時にヘッドセットを検出しない

電話機がBluetooth対応機器を検索中の時、ヘッドセットのインジケータライトが青色で点灯していることを確認してください。青色で点灯していない場合は、ヘッドセットの**○**ボタンをインジケータライトが青色で点灯するまで押し続けます。

## 以前は接続できたが、今回は接続できない

電話機の電源がONで、Bluetooth機能がONになっていることを確認してください。Bluetooth機能がOFFになっていたら、ヘッドセットと電話機を再度ペアリングする必要があります。(P.5「ワイヤレスで接続する」を参照)

# 技術的な情報

知っておくと便利なブルートゥース用語をいくつか紹介します。

---

**プロファイル** 異なるブルートゥース機器を互いに連携させるためのアプリケーションです。両方の機器が同じプロファイルに対応している必要があります。

---

**A2DP  
(オーディオ  
プロファイル)** ステレオ音楽再生機から流れる2チャンネルのステレオストリーミング音声をヘッドセットに出力するためのプロファイルです。

---

**AVRCP  
(オーディオ/  
ビデオリモ  
ートコント  
ロールプロ  
ファイル)** ストリーミング音声／映像を離れている機器から操作するためのプロファイルです。通常はA2DP対応機器で使用され、前後のトラックを選択する操作や、再生／一時停止する操作などに使用されます。

---

**HFP  
(ハンズフ  
リープロ  
ファイル)** ハンズフリー機器で電話を発着信するためのプロファイルです。

---



# 技術的な情報

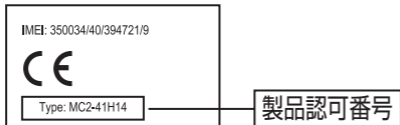
## 主な仕様

連続通話時間	最大約9時間
連続再生時間	最大約8時間
連続待受時間	最大約240時間
通信可能距離	最大約10m
Bluetoothバージョン	2.1+EDR
質量	約43g

## EU規格適合性宣言

**CE** モトローラは本製品が以下の規格に準拠していることを宣言します。

- 1999年5月現在における EC 規格の必須要件およびその他の関連条文
- 関連する他のすべてのEC規格



上図は、一般的な製品認可番号の例です。

ご使用の製品のEC規格 (R&TTE指令) への適合宣言 (DoC) は、[www.motorola.com/rtte](http://www.motorola.com/rtte)で参照できます。製品の適合宣言を検索するには、製品ラベルに表示されている認可番号をこのサイトの「SEARCH」ボックスに入力します。

■ モトローラカスタマーセンター

☎ 0120-227-217

■ モトローラホームページ

<http://www.motorola.com/Consumers/JP-JA/Home>

地域によっては、ワイヤレス機器とその付属品の使用が禁止または制限されています。

それらの製品を使用する際には必ず法律および規制を遵守してください。

The Bluetooth trademarks are owned by their proprietor and used by Motorola Mobility, Inc. under license. (Bluetoothの商標はその権利者により所有されており、モトローラ・モビリティ・ジャパン株式会社はライセンスに基づき使用しています。) モトローラ、MOTOROLA、モトローラのロゴマークおよび®表示が付された商標は、米国およびその他の国におけるMotorola Mobility, Inc.の登録商標です。文中に記載されている他社の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。

© 2011 Motorola Mobility, Inc. All rights reserved.

<http://www.motorola.com/Consumers/JP-JA/Home>



***MOTOROLA***



'11.6  
68003561108